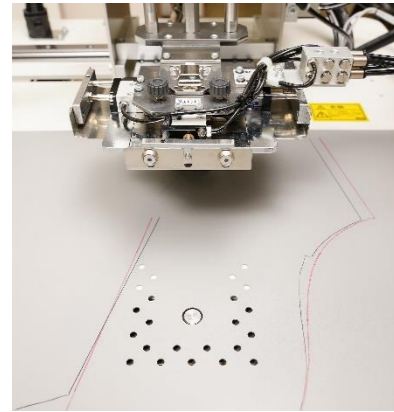


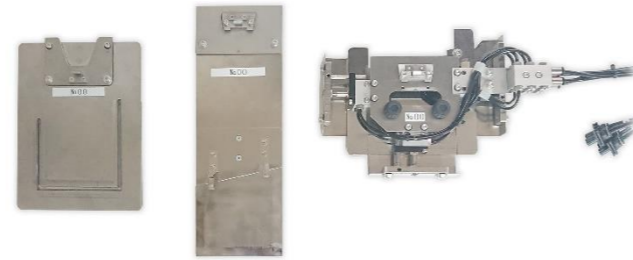
素材セットエリアのパキュウム吸引装置



素材セットエリアのテーブル面に装備されたパキュウム吸引装置により、ポケット布の折り込み動作を安定させ、確実なものにします。

追加ゲージセット + パターンデータ (オプション)

*全てのゲージ及びパターンデータは、個々のお客様の仕様に基づき、YUHOにて特注製作し、供給いたします。
*ゲージの交換はワンタッチ、パターンデータの切り替えも本体上で瞬時に行えます。本機1台に、最大20までのパターンデータを記憶させることが可能です。



【仕様】

★ 使用頭部	JUKI DDL-9000C (ダイレクトドライブ1本針本縫い自動糸切ミシン)
★ ミシン速度	4,000 rpm
★ 使用針	DP x 17, DP x 134 #11~14
★ 縫製範囲	縦 120 mm x 横 100 mm
★ 針棒ストローク	35 mm
★ 記憶パターン数	20 パターン
★ XY 駆動方式	ステッピングモーター2軸駆動
★ 素材セット位置と縫製間ピッチ	500 mm
★ 消費電力	200 V / AC 510 VA
★ 消費エア	0.5 MPa, 10 n/min.
★ 本体寸法	W 1,200 x D 900 x H 1,500 mm

【能力】

★1 サイクル 12 秒	1,950 枚 / 8H (余裕率 20%)
--------------	------------------------

(ポケットサイズにより異なります。)

【主な装備】

- ★ 液晶タッチパネル
- ★ 垂直式折り込み装置
- ★ パキュウム吸引装置
- ★ ステッピングモーター XY2 軸駆動装置
- ★ 針元押さえ装置
- ★ 回転パット付き・さばき式スタッカー装置
- ★ 糸切れ検知装置 (T.B.D.)
- ★ 下糸カウンター
- ★ キャスター(前2輪ブレーキ付き)
- ★ エアーガン
- ★ 本体価格は1セット分の特注ゲージ、パターンデータの価格を含みます。

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。



定評ある YUHO 製本格派ポケットセッターと同等の高機能を誇り、ズボン袋地に高品位な忍びポケット付けを行う本自動機が、最新の本縫いデジタルミシン頭部に換装して新登場。

●製造元  **株式会社 友縫機械**
since 1968
〒451-0053 名古屋市西区枇杷島5丁目3番1号
Tel: 052-522-6276
Fax: 052-531-9270
Email: yuho@yuhomac.com
URL: http://www.yuhomac.com

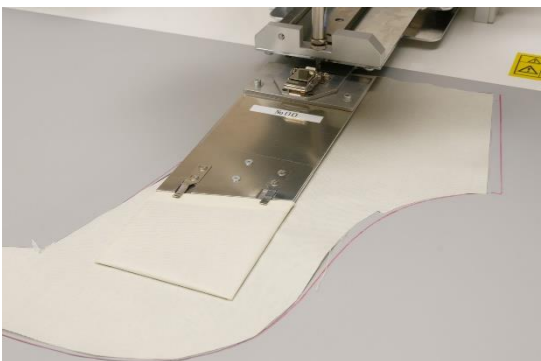
YUHO

ズボン忍びポケットセッター

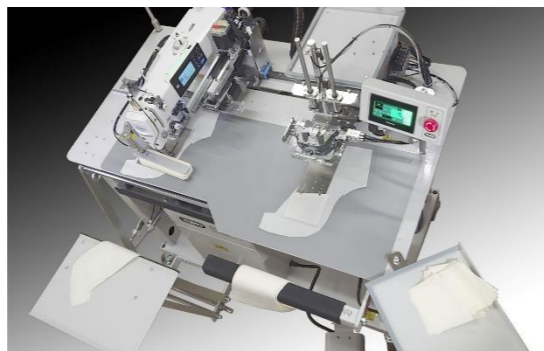
MODEL U-4304-D



脱技能と高効率生産を同時に実現



テーブル面に袋地をセットして、ポケット布をプレート上に置きます。スタートペダルを踏むと同時にポケット布の三方向を瞬時に、且つ確実に自動折り込み後、即針元に搬送します。(これにより、アイロンによる折り作業を完全に省略できます。) 針元に供給されたポケット布は、各コーナーがはみ出しの無い美しいコバステッチによる忍びポケット縫いが行われ、回転装置付きのスタッカーにより、整然と揃えて積み重ねられます。このように、セット、縫い、積み重ねの3ポジション設計により、スタッカー動作中、ステッチ縫い動作中に、本機のパネラーは次の素材のセット作業を同時進行(オーバーラップ)することが出来るため、高効率の生産が行えます。



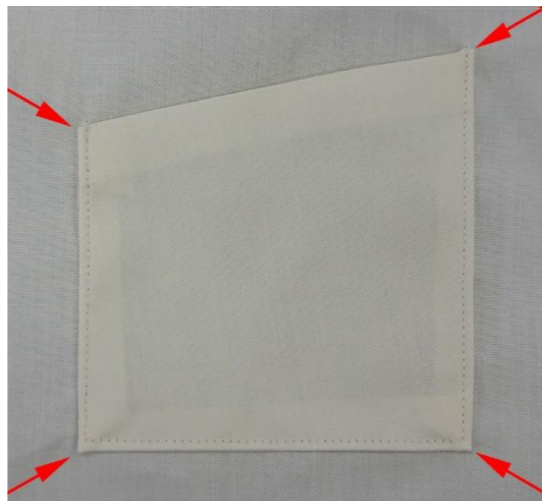
リーズナブル、かつ高機能・高品質

ミシン頭部には新たに JUKI DDL-9000C を採用。ハイロングアームによりワイドな縫製エリアを確保し、また素材セットエリアと縫製エリア間には 500 mm インターバルを設け、ゆとりある作業環境を実現しています。ポケット布の折り込み機構には、折り込み装置がスイング式ではなく、上下に垂直移動する方式を採用。ポケットのコーナー部のはみ出しを完全に解消した YUHO 独自のポケット布折り込み機構の採用と相まって、定評ある当社の代表的なモデル“本格派ポケットセッター U-4203-D”と同等の、高

性能な忍びポケット付け機に仕上がっています。

各コーナーのはみ出しを解消

YUHO 独自のポケット布折り込み装置は、各コーナーのはみ出し部を折り込み処理し、はみだしの無い綺麗なコーナー折り込みを実現しています。

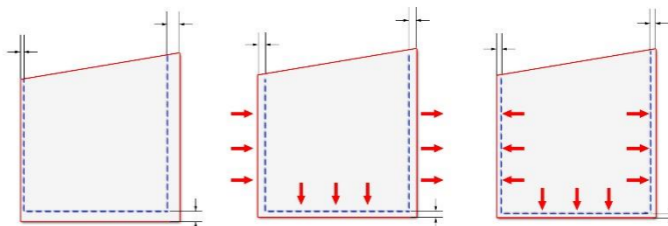


液晶タッチパネルにより 高機能をワンタッチで制御



本体上に最大 20 個までの縫いパターンデータを記憶させ、それをタッチパネルで瞬時に呼び出したり、切り替えることが可能。各パターンデータは常に、対になる専用ゲージと共に運用しますが、パターンデータの切り替え時に必ず発生するゲージ交換は、簡単な作業で素早く行えるよう設計されており、形状やサイズが異なる忍びポケットを扱う生産現場において、アイドルタイムを最小限に留めます。ゲージ及びパターンデータは、各ユーザー様には予め、コバ

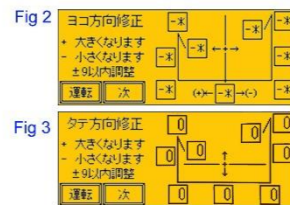
ステッチ幅等の詳細な仕様を決めて発注いただき、それに従って 1 個 1 個特注製作しますが、素材の変更や素材のばらつきといった理由で、寸法・形状・ゲージは同じなのに縫いの結果が異なり、結果、縫いパターンデータの修正が必要になる場合があります。そのようなケースでは、元のパターンデータはそのままに、本機の修正機能により、各パターン毎に 0.1 mm 単位の追加の修正値を登録することが可能。また、例えばコバステッチ幅の修正値が左右で大きく異なるといったケースでは、そのまま大きな値を修正値として入力する代わりに、まず素材を搬送する押さえパットが素材を掴む位置を修正することにより、結果的に修正値を小さく留めることが出来、よりフレキシブルな運用が行えます。



左右の辺及び底辺でコバ幅がまちまち、かつコバ幅の差が偏っていて、大きな修正値を入れる必要がある場合。

修正値を入れて縫い線を修正する前に、“右移動位置設定”画面(Fig 1)を使い、まず押さえパットが素材を掴む位置を動かして、左右・上下のコバ幅を出るだけ均等しておく。

次に、修正画面(Fig 2・3)を使い、左右、底辺の縫い線への修正値を各辺ごとに緻密に入力する。



また、糸切れ発生時や、下糸残量が僅かになった際の自動運転停止機能により、素材ロスやアイドルタイムを最小にとどめるための機能が搭載されており、それらをタッチパネル上で容易に設定や調整が可能となっています。

針元押え装置の採用



注: 写真のエアブロー押さえはオプション。

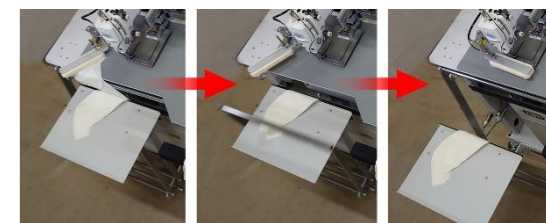
縫製時のバタつきやズレを防止するべく、ミシン針元押え装置を採用。素材の送りズレが生じない、素材を確実に押さえつける針元押え装置により、針元へ送られた素材は、タテ・ヨコの計 3 辺が美しいコバステッチで、しかも僅か 3 秒で高速縫いが行われます。ビギナーのパネラーでも、ベテラン工員以上の正確さと美しさでコバステッチ縫いが完璧に

行える、高性能且つ優れた脱技能性を有しています。

回転パット付き、忍びポケット専用設計のスタッカー装置



本機はズボン袋地に忍びポケットの自動縫い後、袋地を 90°~120 度回転させて、さばきバー付きスタッカー装置により、素材を美しく揃えて積み重ねます。この回転パット付きスタッカーにより、素材のセット~折り込み工程と、縫い~積み重ね工程の大幅なオーバーラップが実現し、作業の高効率化に大きく貢献します。



ミシン頭部起こしがワンタッチ、メンテナンスが容易

本機は保守、点検等メンテナンスにも最大の配慮がされており、例えばミシン頭部のメンテナンス時には、素材を搬送する押さえパット機構が自動的に右側に移動し、ミシン頭部起こしを瞬時に行えるように設計されています。さらに、ミシン頭部のみでの縫いテスト、本機に搭載されている各デバイスの作動の設定や作動確認等、日々の様々なメンテナンスの場面においても、自動機としての使いやすさについて、隅々まできめ細かく配慮された設計がなされています。

